

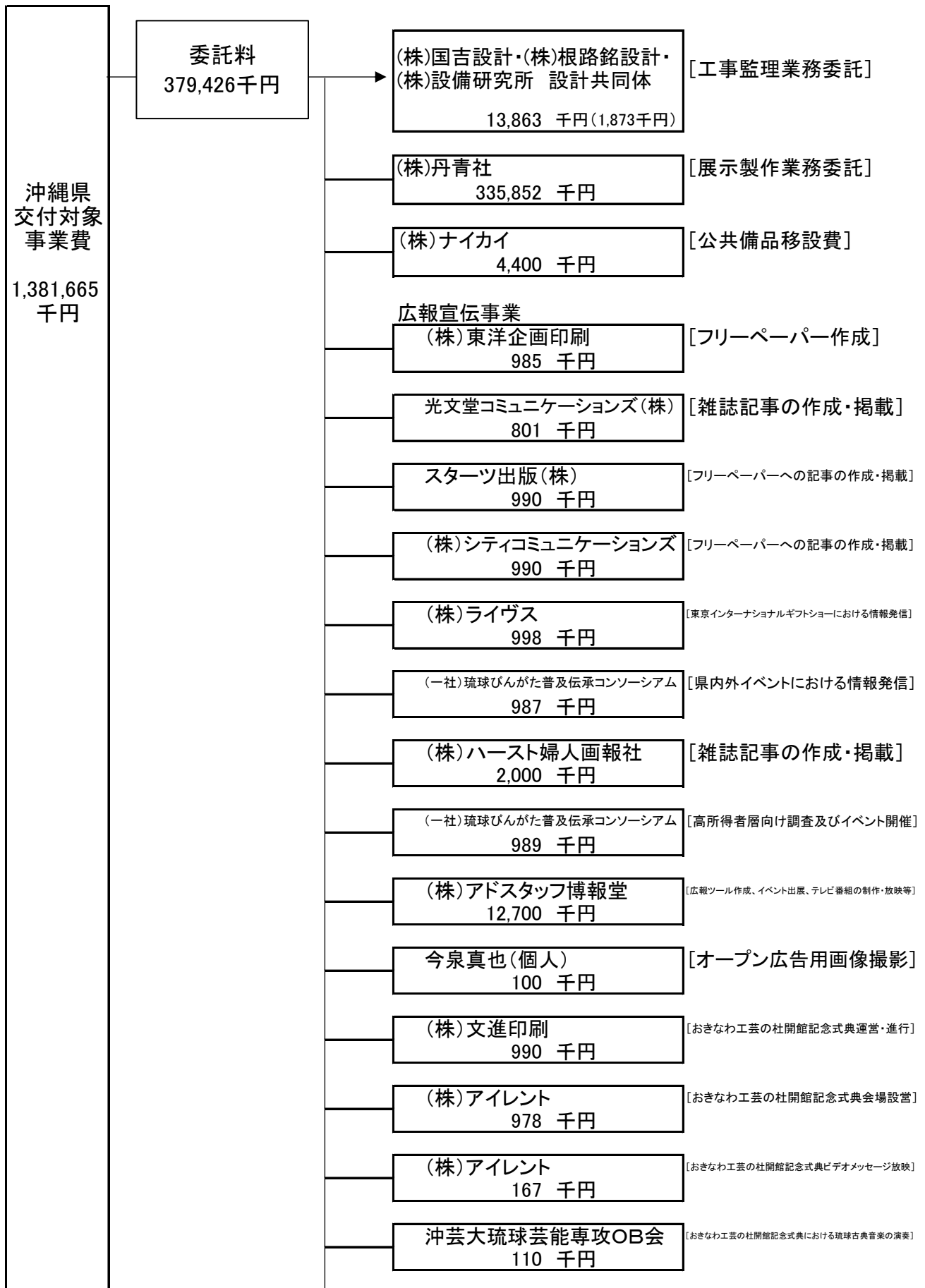
令和3年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

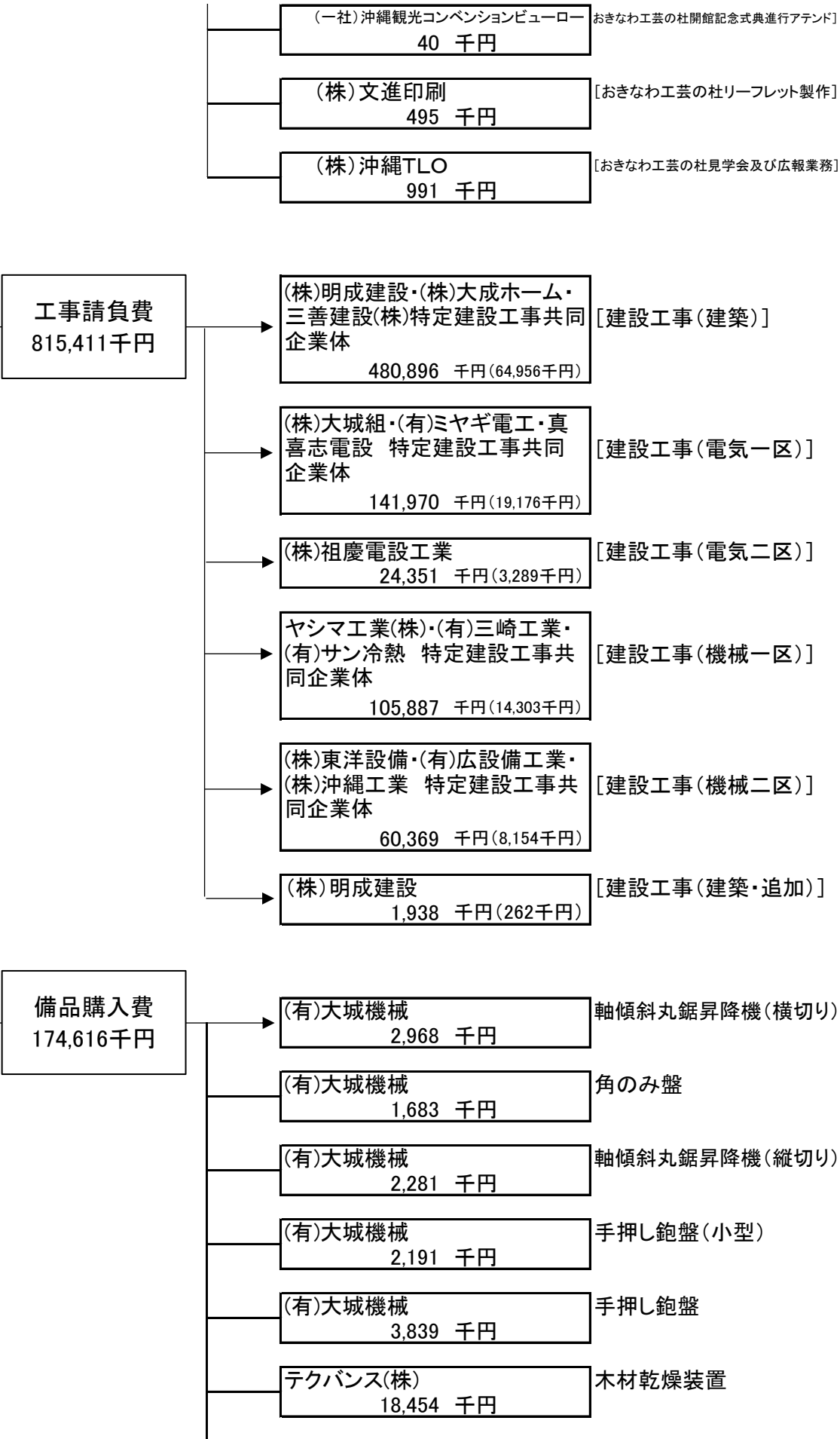
事業番号・事業名	135	おきなわ工芸の杜整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(5)-イ		
担当部課名	商工労働部ものづくり振興課	事業実施(予定)年度	H26 ~ R3 年度	沖縄振興基本方針該当箇所	伝統工芸品等を活用した感性型ものづくり産業の振興 Ⅲ-3-(2)		
事業内容	本県工芸産業を振興、発展させるために必要な、技術や技法の高度化、市場ニーズに対応した製品開発、工芸分野の起業家の育成などを推進する「沖縄工芸産業振興拠点施設(仮称)」を整備する。						
効果発現年度	■当年度 ■後年度(令和4年度)						
実施方法	□直接実施 ■委託 □補助 □負担 □その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】			R1年度	R1年度(繰越)	R2年度	R2年度(繰越)	R3年度
	予算の状況	(a)当初予算額	146,766	0	1,834,675	0	1,397,380
		(b)予算現額	146,766	0	1,834,675	0	1,397,380
		(c)増減額(b-a)	0	0	0	0	0
		(d)前年度繰越額		80,072		1,340,844	
		A.計(b+d)	146,766	80,072	1,834,675	1,340,844	1,397,380
	B.執行済額		65,214	75,728	493,742	1,340,637	1,381,665
	うち交付金充当額		52,171	60,582	394,993	1,072,510	1,105,332
	C.次年度繰越額		80,072	0	1,340,844	0	0
	執行率(%) (B/A)		44.4%	94.6%	26.9%	100.0%	98.9%
予算の状況の説明		<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度の執行率は23.7%となっており、未執行分は次年度に繰り越した。 令和3年度予算額は、施設の建設工事に係る工事監理委託料及び工事請負費の他、備品購入費、広報宣伝事業に係る経費を計上している。 執行率は98.9%であり、概ね計画的に執行できた。 					
活動目標(指標)及び進捗状況	R3活動目標(指標)		進捗状況				
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
	埋蔵文化財発掘調査の実施	目標	調査の完了				
		実績	調査の完了				
	建設工事の継続	目標		建設工事着手	建設工事の継続	建設工事の完了	
		実績		建設工事着手	建設工事の継続	建設工事の完了	
	展示工事の着手	目標			展示工事着手	展示工事の完了	
実績				展示工事着手	展示工事の完了		
進捗状況説明	<ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財が発掘されたことにより、平成30年度に予定していた建設工事を令和元年度から開始し、令和3年度に完了した。 展示工事は、令和2年度から開始し、令和3年度に完了した。 						
成果目標(指標)及び達成状況	R3成果目標(指標)		基準値(H26年度)	R1年度	R2年度	R3年度	目標値(令和4年度)
	①基礎工事、駆体工事の完了	目標		建設工事の着手	建設工事の継続	建設工事の完了	—
		実績		建設工事の着手	建設工事の継続	建設工事の完了	—
	②展示工事に係る展示物、グラフィックサイン、映像コンテンツの製作	目標			展示工事の着手	展示工事の完了	—
		実績			展示工事の着手	展示工事の完了	—
	【R4年度成果目標】 工芸産業従事者の施設利用者数		目標				延べ2,000人
	【R4年度成果目標】 施設の年間総利用者数		目標				延べ36,000人
達成状況説明	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度は建設工事及び展示工事を完了し、目標を達成することができた。 令和4年4月1日から施設供用開始。 						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>・令和4年4月1日から供用開始のため、今後の状況を注視する。</p>	<p>・施設の利用状況等を確認しながら改善措置等の内容を検討する。</p>
今後の取り組み方針		
<p>・施設の円滑な運用に向け、関係機関と連携する。</p>		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)						
総事業費	交付対象 事業費	うち交付金 充当額	うち県 負担金	うち市町村 負担金	その他	交付対象外 経費
1,493,678	1,381,665	1,105,332	276,333	0	0	112,013
別紙参照						
資金の 使途の 流れ、 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明			
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○工事関連業務は、一般競争入札により落札し決定したため妥当であったと考えている。			
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○展示工事委託事業者は公募型プロポーザルにより選定したため妥当であったと考えている。			
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	○その他の事業者は、一般競争入札、プロポーザルなど事業の内容によって選定したため妥当であったと考えている。			
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○費目・使途については事業報告書等进行检查し、適正であることを確認した。			

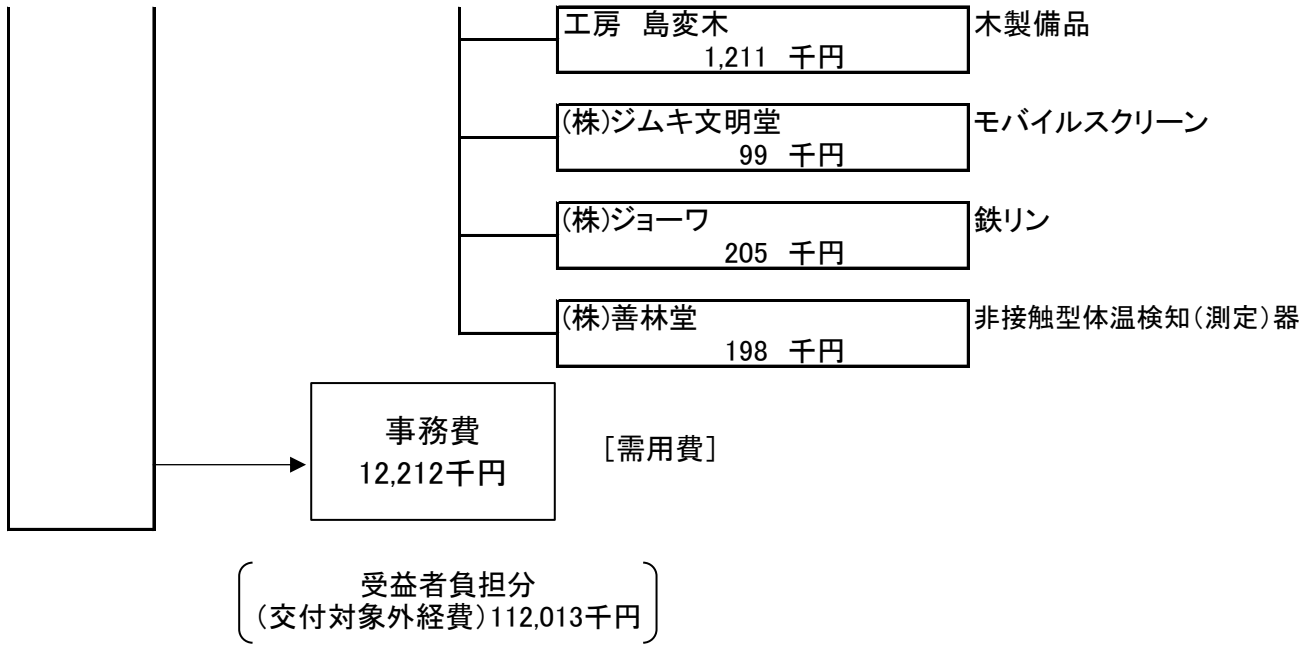
(別紙)資金の流れ R3現年





(有)大城機械 4,949 千円	自動一面鉋盤
森山商事(株) 2,145 千円	糸乾燥機
AM科学(株) 10,956 千円	蒸し機
サヌック(株) 24,200 千円	ガラス熔解炉
沖縄メディックス(株) 1,051 千円	低温恒温恒湿器
(有)大城機械 2,310 千円	ベルトサンダー
沖縄メディックス(株) 1,505 千円	ふるい振とう機
森山商事(株) 2,045 千円	遠心分離脱水機
(有)文正堂 7,491 千円	陶芸機器
AM科学(株) 957 千円	真空吸着式ろくろ
森山商事(株) 992 千円	自動乳鉢
(有)沖縄職洗機販売 319 千円	工芸縫製用アイロン
森山商事(株) 648 千円	業務用冷凍冷蔵庫
(有)文正堂 2,420 千円	金細工機器
明和システム(株) 1,914 千円	IP多機能電話機
AM科学(株) 6,105 千円	回転装置付漆乾燥庫
ロベックス・インターナショナル(株) 1,485 千円	ガラス工芸用器具
工房・たまき 789 千円	織機(中・大)
森山商事(株) 3,025 千円	調色関連機器
森山商事(株) 1,529 千円	合撚機

(株)ジムキ文明堂 14,674 千円	庁用器具(事務机等)
パイオニア電設(株) 253 千円	ルーター
(株)オキジム 18,700 千円	庁用器具(共同工房)
工房 島変木 4,990 千円	木製作業機
(有)沖縄教育サイエンス 3,036 千円	木製作業テーブル
(有)大城機械 3,564 千円	木工関連機器
合資会社 太平木工所 1,963 千円	木製工芸器具
(株)コジマ 155 千円	冷凍冷蔵庫
(株)ジョーワ 1,925 千円	経糸巻取機
(株)ジョーワ 1,519 千円	堆錦餅ローラー
大城織機製作所 740 千円	織機(体験工房)
工房・たまき 1,547 千円	織機(小)
(株)サンコー 961 千円	多目的テーブル
(株)サンコー 904 千円	展示用テーブル
(株)ジムキ文明堂 4,796 千円	展示用パネル
サヌック(株) 770 千円	ガラス工芸用キルン
ロベックス・インターナショナル(株) 1,595 千円	ガラス熱処理機器
ロベックス・インターナショナル(株) 1,166 千円	ガラス研磨機
テクバンス(株) 1,394 千円	木工旋盤



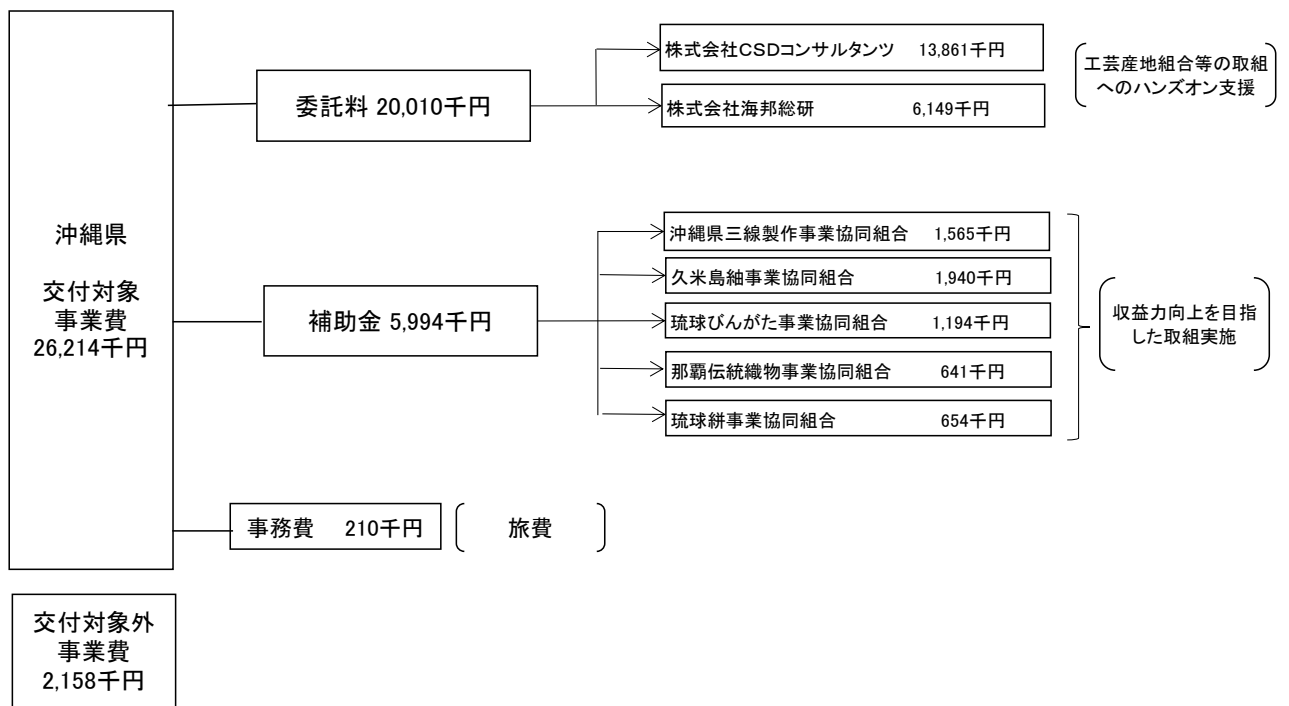
令和3年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	136	工芸産業パワーアップ事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(5)-イ				
担当部課名	ものづくり振興課	事業実施(予定)年度	R1 ~ R3 年度	沖縄振興基本方針該当箇所	伝統工芸品等を活用した感性型ものづくり産業の振興			
事業内容	工芸産地組合の収益力向上を図るためのハンズオン支援、補助。							
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(年度)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()							
予算額・執行額【単位:千円】	予算の状況		R1年度	R1年度(繰越)	R2年度	R2年度(繰越)	R3年度	
		(a) 当初予算額	30,966		32,000		19,900	
	(b) 予算現額	30,966		45,995		29,748		
	(c) 増減額(b-a)	0		13,995		9,848		
	(d) 前年度繰越額	0		0		0		
	A. 計(b+d)	30,966		45,995		29,748		
	B. 執行済額	29,185		41,078		26,214		
	うち交付金充当額	23,348		32,862		20,971		
	C. 次年度繰越額	0		0		0		
	執行率(%) (B/A)	94.2%		89.3%		88.1%		
予算の状況の説明	<p>・予算額は、組合活性化支援に係る委託料、補助金等を計上したものの。 ・コロナの影響により経営状況が厳しい産地組合の支援を行うため、流用増により支援を拡大した。 ・執行率は88.1%となっており、コロナ禍に伴う旅費未執行、委託料及び補助金等の確定減。</p>							
活動目標(指標)及び進捗状況	R3活動目標(指標)		進捗状況					
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	3組合に対するハンズオン支援	目標	3組合	3組合	3組合	3組合		
		実績	3組合	3組合	3組合	5組合		
	工芸従事者に対するハンズオン支援	目標	-	-	7事業者	-		
		実績	-	-	7事業者	-		
進捗状況説明	5組合に対する組合活性化のためのハンズオン支援等を実施した。							
成果目標(指標)及び達成状況	R3成果目標(指標)		基準値(H30年度)	R1年度	R2年度	R3年度	目標値(〇〇年度)	
	組合活性化支援 3件		目標	-	3件	3件	3件	-
			実績	0	3件	5件	5件	-
	達成状況説明	組合活性化支援5件を実施、さらに、組合課題に応じたコンサルティングや勉強会を実施し、組合の経営基盤強化を図った。						

推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)		改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	産地組合の販路開拓等の取組を実施していくための支援が必要である。	事業計画策定した組合の収益力向上に対して継続して取組が行えるような支援が必要である。
今後の取り組み方針		
事業終了後も産地組合独自で取組みが図られるよう支援を行っていく。		

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	うち交付金充当額	うち県負担金	うち市町村負担金	その他	交付対象外経費
28,372	26,214	20,971	5,243	0	0	2,158



資金の用途の点検・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は公募型プロポーザルにより選定し選定しており妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○補助金対象者は、委託事業者が審査委員会を設置し、公募、申請、審査を経て5組合を選定しており、妥当であったと考えている。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目、用途については、事業報告書等により確認した。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	